

横浜美術館 2017 年度企画展第 3 弾!

き め

「石内 都 肌理と写真」

2017 年 12 月 9 日 (土) — 2018 年 3 月 4 日 (日)



①



②



③



④

①《Bayside Courts #67》1988-89 年 ②《絹の夢 #51 半併用緋銘仙 桐生》2011 年 ③《ひろしま #112 Donor: Omoto, T.》2016 年 ④《Frida by Ishiuchi #107》2012 年 / ©Ishiuchi Miyako

横浜美術館は、2017 年度最後の企画展として、「石内 都 肌理と写真」(2017 年 12 月 9 日[土]～2018 年 3 月 4 日[日]) を開催します。

石内都 (1947 年生まれ) は、2014 年に日本人女性として初めてハッセルブラッド国際写真賞(*)を受賞した、現在、国際的に最も高く評価される写真家のひとりです。

思春期を過ごした横須賀や、日本各地の旧赤線跡地などを撮影した粒子の粗いモノクローム写真で一躍注目を集め、近年では被爆者の遺品を被写体とする「ひろしま」やメキシコの画家フリーダ・カーロの遺品を撮影したシリーズで、その活動は広く知られています。

本展は、石内が写真家としての実質的なデビューを果たしてから 40 周年を迎える本年に、自ら「肌理」というキーワードを掲げ、初期から未発表作にいたる全 13 シリーズ、約 170 点を展示構成するものです。

住人のいなくなったアパート、身体の傷跡、大正・昭和の女性たちが愛用した絹織物、亡き母や被爆者らの遺品の写真を通して、存在と不在、人間の記憶と時間の痕跡を一貫して表現し続ける石内の世界を凝縮して紹介します。

*スウェーデンのハッセルブラッド財団が 1980 年に創設した世界で最も権威ある写真賞のひとつ。

会 期	2017 年 12 月 9 日(土)-2018 年 3 月 4 日(日)	主 催	横浜美術館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
開館時間	10:00～18:00 (入館は 17:30 まで) ※3 月 1 日(木)は 16:00、3 月 3 日(土)は 20:30 まで (入館は閉館の 30 分前まで)	助 成	芸術文化振興基金
休 館 日	木曜日・年末年始 (12 月 28 日-1 月 4 日) ※ただし 3 月 1 日(木)は開館	制作助成	公益財団法人テルモ生命科学芸術財団
観 覧 料	一般 1,500 (1,300 / 1,400) 円 大学・高校生 900 (700 / 800) 円 中学生 600 (400 / 500) 円、小学生以下無料 65 歳以上 1,400 円 お得な先行ペア券 : 1 セット 2 枚 2,000 円 ※ () 内は前売/団体料金 (要事前予約) ※お得な先行ペア券は 8 月 3 日-10 月 8 日まで販売 ※前売券は 10 月 9 日-12 月 8 日まで販売	協 賛	株式会社 資生堂
		協 力	The Third Gallery Aya、みなとみらい線、 横浜ケーブルビジョン、FM ヨコハマ、 首都高速道路株式会社
		お問合せ	045-221-0300
		U R L	http://yokohama.art.museum/

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は 17 時まで在席しております。	
横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】	
経営管理グループ グループ長 古賀	Tel 045-221-0307
広報・渉外チーム広報担当 鈴木、藤井、市川、 <small>かいと</small> 塙内	Tel 045-221-0319